



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月30日

上場会社名 ニチハ株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7943 URL https://www.nichiha.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山中 龍夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 殿井 一史 TEL 052-220-5111
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	29,135	5.0	2,713	14.0	2,618	5.7	1,809	△1.2
2019年3月期第1四半期	27,742	1.2	2,381	△9.1	2,477	△8.5	1,830	△3.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,619百万円 (73.5%) 2019年3月期第1四半期 933百万円 (△51.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	48.93	48.83
2019年3月期第1四半期	49.51	49.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	134,783	87,992	65.6	2,389.39
2019年3月期	136,068	87,404	64.5	2,374.08

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 88,366百万円 2019年3月期 87,799百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	28.00	-	28.00	56.00
2020年3月期	-	-	-	-	-
2020年3月期 (予想)	-	30.00	-	30.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	61,500	8.7	6,500	19.6	6,600	15.4	5,100	21.4	137.90
通期	128,000	7.4	14,500	14.0	14,800	12.7	11,000	10.9	297.44

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	37,324,264株	2019年3月期	37,324,264株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	341,516株	2019年3月期	341,495株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	36,982,754株	2019年3月期1Q	36,976,555株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資は堅調に推移したものの、鉱工業生産は海外経済の減速に伴う輸出の低迷などから弱含み、個人消費は緩やかな持ち直しにとどまるなど、景気は緩やかな回復基調で推移する一方で一部に弱さも見られ、先行き不透明な状況となりました。

住宅産業におきましては、新設住宅着工戸数は貸家の減少傾向が続いたものの、持家を中心とした戸建住宅は堅調に推移しました。

一方で、当社グループの主力製品である窯業系外装材の当第1四半期における業界全体の国内販売数量は、貸家向けの減少に加え、戸建住宅着工の数カ月のタイムラグもあり、前年同期比0.4%（JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準）の減少となりました。

このような市場環境の下、当社グループは、生産効率改善にかかる各種施策の徹底により生産・供給体制の強化を図るとともに、窯業系サイディングで業界初となる塗膜30年保証の新シリーズをはじめ、高付加価値商品の拡販に取り組みました。また、非住宅市場向けの営業施策の強化や、成長を続けている米国を始めとする海外マーケットのさらなる開拓に努める一方、各種合理化や生産性向上によるコスト削減にも注力いたしました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

(金額単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	
			金額	率(%)
売上高	27,742	29,135	1,393	5.0
営業利益	2,381	2,713	332	14.0
経常利益	2,477	2,618	140	5.7
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,830	1,809	△21	△1.2

売上高につきましては、主力の国内事業は業界全体の販売量が減少する中、高付加価値商品の拡販などにより業界内シェアを順調に上昇させて増収となったほか、米国窯業系外装材事業は引き続き堅調に推移し増収となったことから、全体の売上高は291億35百万円と前年同期比13億93百万円(5.0%)の増収となりました。

損益につきましては、国内におけるエネルギーや物流のコストアップがあったものの、国内外装材事業が増収により増益となったほか、米国・中国の窯業系外装材事業も増益となり、営業利益は27億13百万円と前年同期比3億32百万円(14.0%)の増益、経常利益は為替差損の発生などから26億18百万円と同1億40百万円(5.7%)の増益となりました。

一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、保有株式の評価損を計上したこともあり、18億9百万円と同21百万円(△1.2%)の微減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

外装材事業

売上面では、前記のとおり、国内外装材事業、米国窯業系外装材事業のいずれも増収となったことから、売上高は269億17百万円と前年同期比14億10百万円(5.5%)の増収となりました。

また、損益面では、前記のとおり、国内外装材事業、米国・中国の窯業系外装材事業の増収に伴う増益により、セグメント利益(営業利益)は33億66百万円と前年同期比3億29百万円(10.9%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比し純資産が5億88百万円増加した一方で、総資産が12億85百万円減少した結果、自己資本比率は65.6%と1.1ポイントの増加となりました。

増減の主なもの、流動資産では商品及び製品が19億15百万円、現金及び預金が3億78百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が26億44百万円減少したことにより、流動資産全体で2億1百万円減少しております。また、固定資産では有形固定資産が1億87百万円、投資その他の資産が7億94百万円それぞれ減少するなど、全体では10億84百万円減少しております。

負債では、流動負債が15億2百万円、固定負債が3億71百万円それぞれ減少したことにより、負債合計は18億73百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期(自2019年4月1日至2020年3月31日)の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2019年5月9日の決算発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、今後の動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、適時に開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,172	33,551
受取手形及び売掛金	29,200	26,555
商品及び製品	12,525	14,440
仕掛品	2,343	2,485
原材料及び貯蔵品	3,230	3,241
その他	921	930
貸倒引当金	△49	△60
流動資産合計	81,343	81,142
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,135	11,973
機械装置及び運搬具(純額)	9,930	9,853
工具、器具及び備品(純額)	353	336
土地	20,380	20,380
リース資産(純額)	271	252
建設仮勘定	294	382
有形固定資産合計	43,366	43,179
無形固定資産		
リース資産	57	52
ソフトウェア	1,306	1,204
その他	231	236
無形固定資産合計	1,595	1,493
投資その他の資産		
投資有価証券	5,728	5,146
繰延税金資産	2,458	2,301
退職給付に係る資産	233	229
その他	1,366	1,314
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	9,762	8,967
固定資産合計	54,725	53,640
資産合計	136,068	134,783

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,905	15,972
短期借入金	2,763	2,461
リース債務	116	114
未払法人税等	1,898	275
賞与引当金	1,481	590
役員賞与引当金	104	25
製品保証引当金	595	559
その他	9,685	10,051
流動負債合計	31,551	30,049
固定負債		
長期借入金	13,416	13,027
リース債務	239	216
繰延税金負債	379	377
役員退職慰労引当金	162	152
製品保証引当金	1,154	1,154
退職給付に係る負債	1,565	1,616
その他	195	196
固定負債合計	17,113	16,741
負債合計	48,664	46,790
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金	10,933	10,933
利益剰余金	67,417	68,191
自己株式	△319	△319
株主資本合計	86,167	86,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,162	1,828
為替換算調整勘定	△237	△123
退職給付に係る調整累計額	△292	△281
その他の包括利益累計額合計	1,632	1,424
新株予約権	112	116
非支配株主持分	△507	△489
純資産合計	87,404	87,992
負債純資産合計	136,068	134,783

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	27,742	29,135
売上原価	16,840	17,560
売上総利益	10,901	11,574
販売費及び一般管理費	8,519	8,861
営業利益	2,381	2,713
営業外収益		
受取利息	23	38
受取配当金	10	6
不動産賃貸料	22	22
為替差益	36	-
受取保険金	20	5
その他	22	22
営業外収益合計	135	96
営業外費用		
支払利息	35	31
為替差損	-	149
その他	2	10
営業外費用合計	38	191
経常利益	2,477	2,618
特別利益		
固定資産売却益	4	3
特別利益合計	4	3
特別損失		
固定資産除却損	8	12
投資有価証券評価損	-	103
特別損失合計	8	115
税金等調整前四半期純利益	2,473	2,505
法人税、住民税及び事業税	244	381
法人税等調整額	382	297
法人税等合計	627	678
四半期純利益	1,845	1,826
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,830	1,809
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	17
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112	△333
為替換算調整勘定	△815	114
退職給付に係る調整額	14	11
その他の包括利益合計	△912	△207
四半期包括利益	933	1,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	922	1,601
非支配株主に係る四半期包括利益	10	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	25,295	2,446	27,742	—	27,742
セグメント間の内部売上高 又は振替高	210	593	804	△804	—
計	25,506	3,040	28,546	△804	27,742
セグメント利益又は損失(△)	3,037	86	3,123	△742	2,381

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△751百万円及びその他の調整額9百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	26,724	2,410	29,135	—	29,135
セグメント間の内部売上高 又は振替高	192	625	818	△818	—
計	26,917	3,036	29,953	△818	29,135
セグメント利益又は損失(△)	3,366	88	3,455	△741	2,713

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△763百万円及びその他の調整額21百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。